

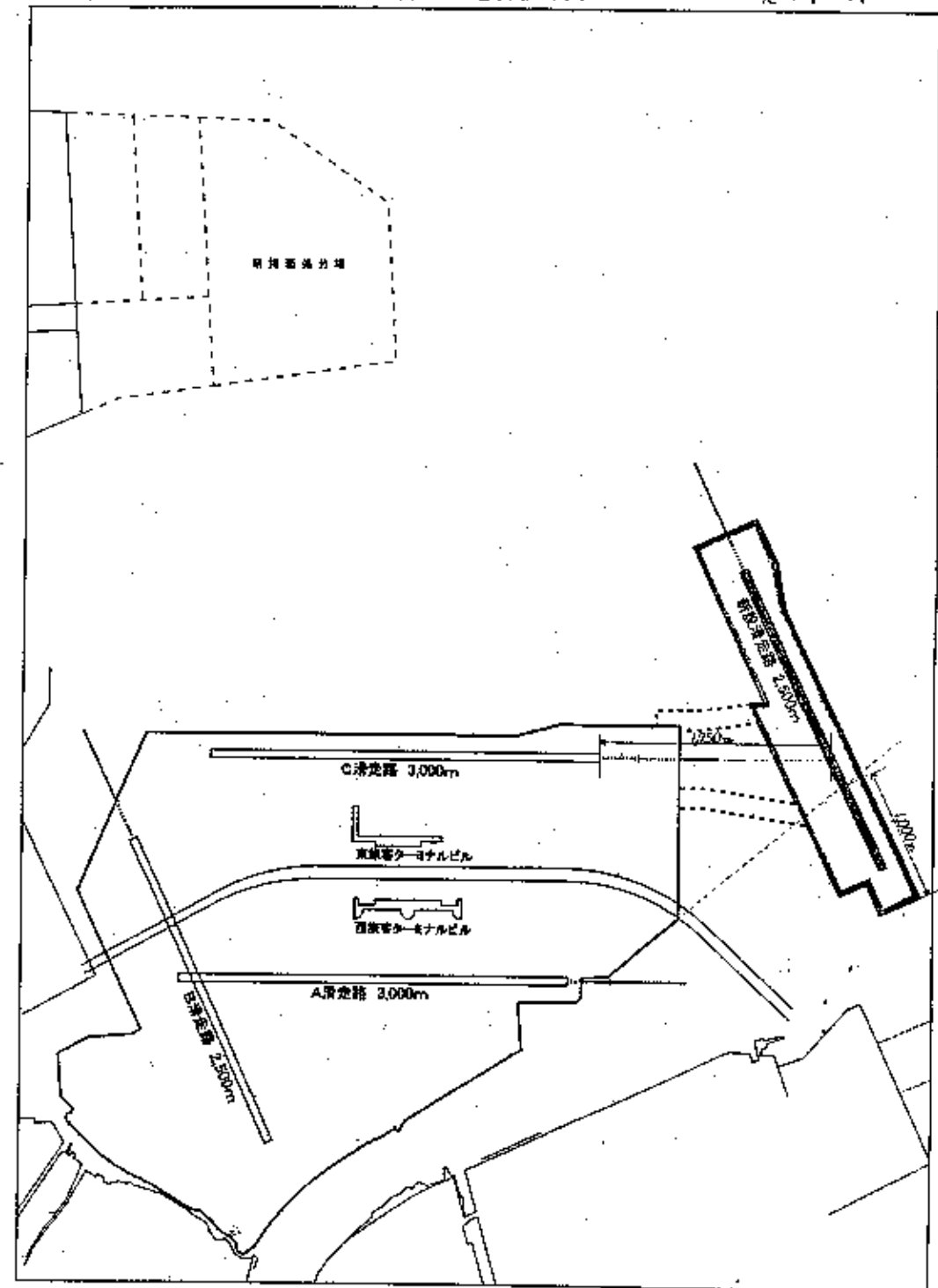
2001年12月19日
国土交通省

羽田空港の再拡張に関する基本的考え方

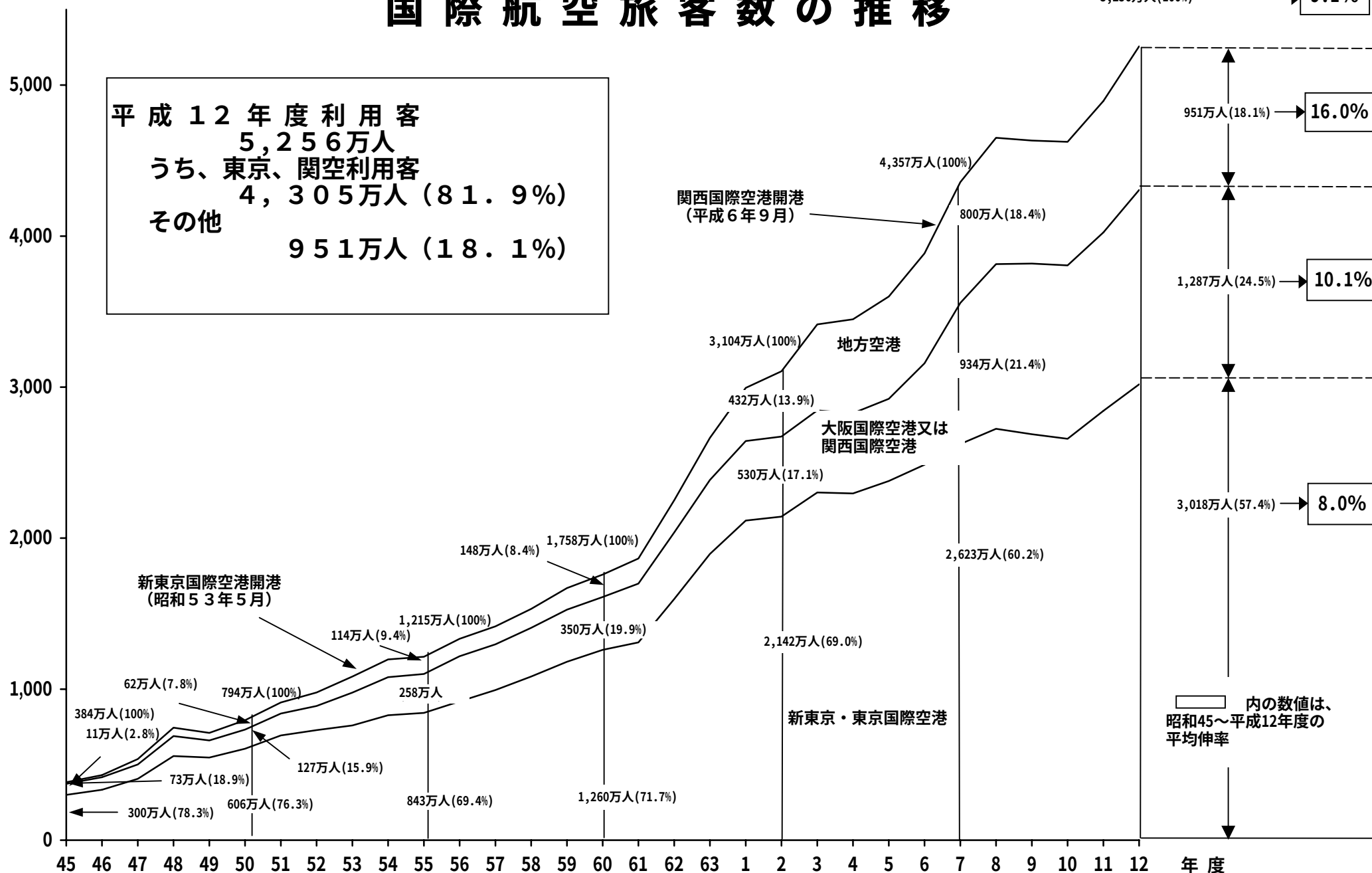
羽田空港の再拡張は、下記のとおり、B滑走路平行案によることとする。

記

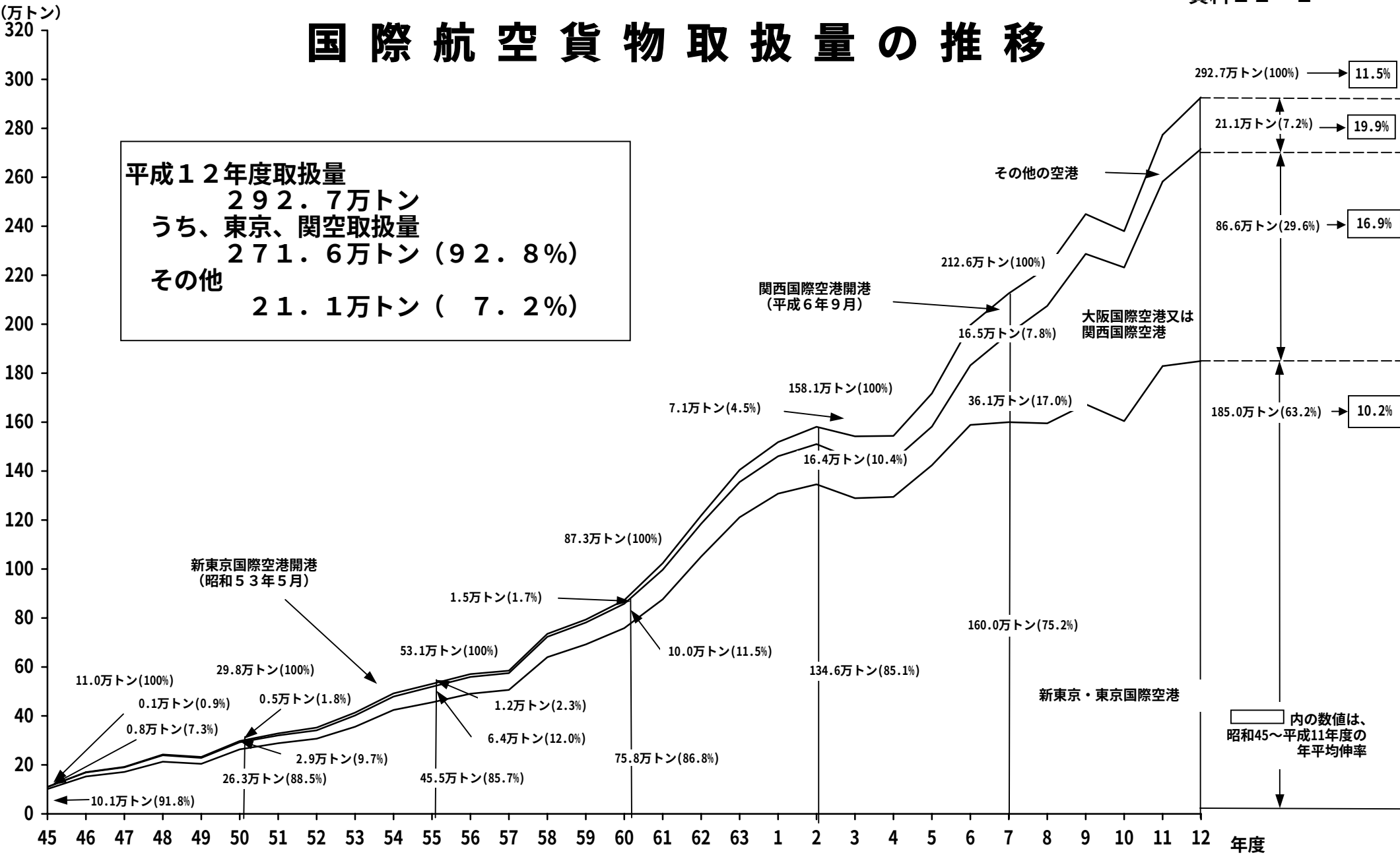
1. 新設滑走路の位置は、別図のとおりとする。
2. 滑走路の新設に伴い、船舶航行の安全を確保するため、現在の東京港第一航路の位置を変更する必要がある。
変更後の第一航路のあり方については、今後、ビジュアル操船シミュレーションの結果等を踏まえつつ、航路屈曲角の設定、航路の拡幅等のハード面の対策及び通航方法等のソフト面の対策を、関係者間で総合的に検討することにより、成案を得る。
3. 上記2. の検討にあたっては、東京港における廃棄物処理と港湾機能の確保を前提とする。
4. 新設滑走路については、多摩川の河川管理上支障を生じさせないよう措置するものとする。



(万人)

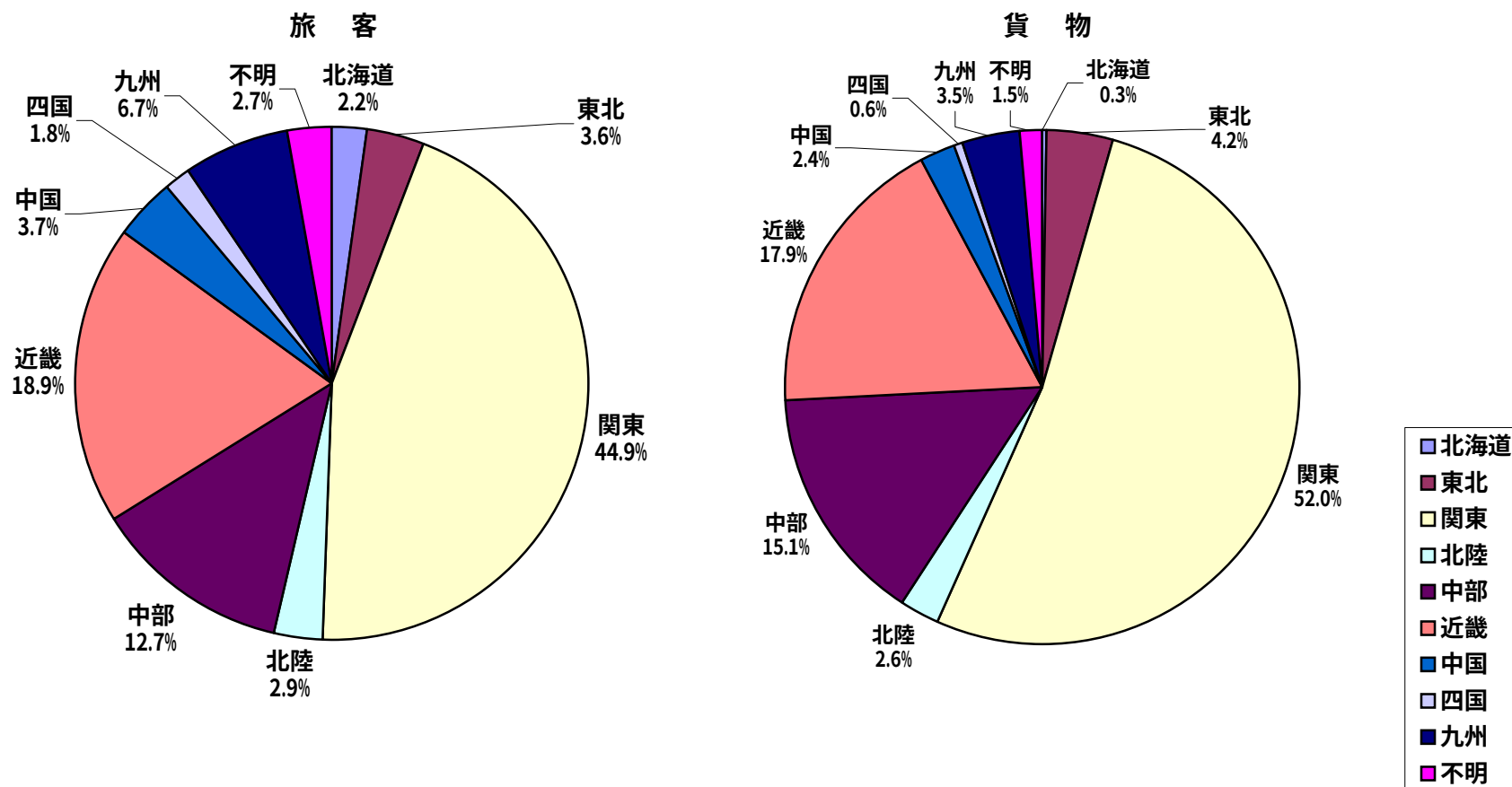


国際航空貨物取扱量の推移



国際旅客・貨物の発生地割合について

国際旅客・貨物の発生地割合は、強大な後背圏を有する3大都市圏が約80%



出典：国際航空旅客動態調査、国際航空貨物動態調査（平成12年度）

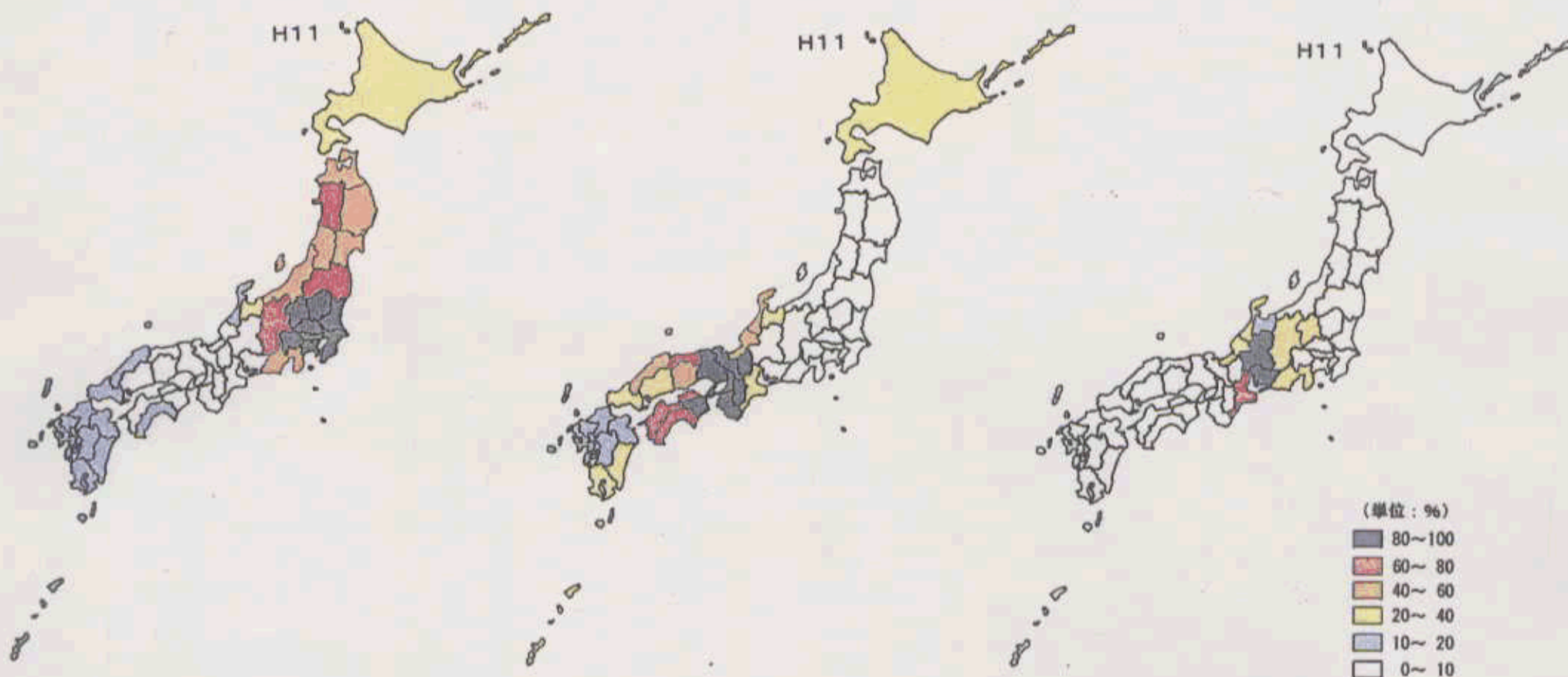
国際拠点空港の利用圏について

3大都市圏の国際拠点空港は、我が国のゲートウェイとして、その利用圏は全国規模

成田

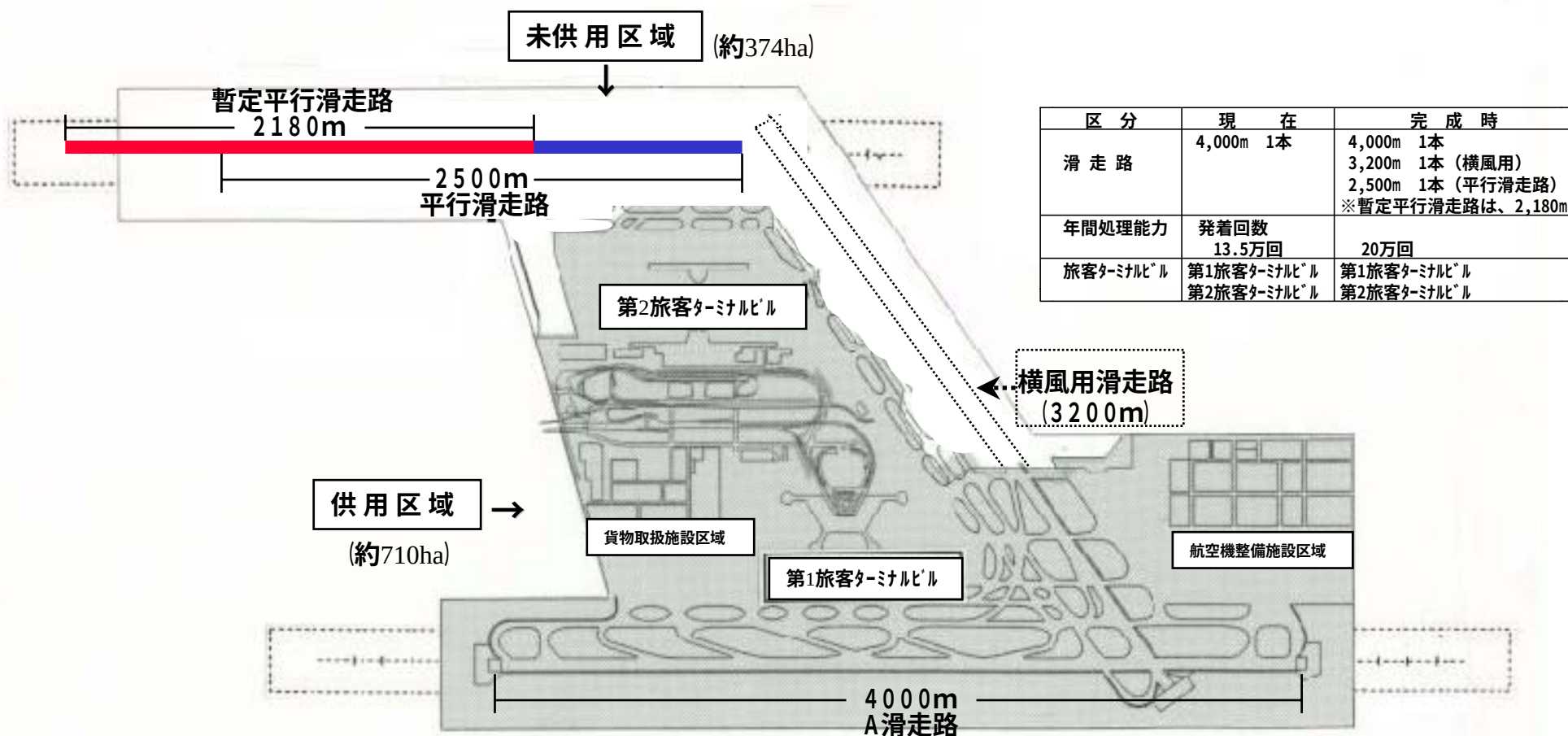
関空

中部



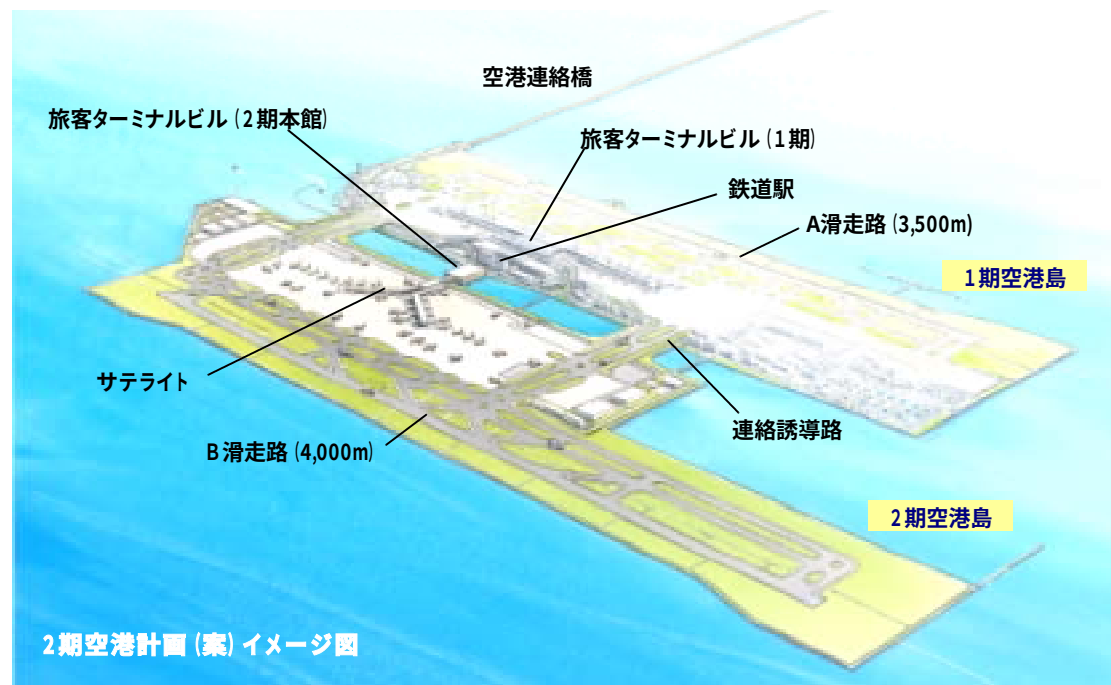
資料: 国際航空旅客動向調査 年拡大データ集計値

成田空港の施設計画



本来の2,500mの平行滑走路の早期完成を目指して、地権者との話し合いの努力を続けつつ、暫定的措置として2002年初夏のサッカーワールドカップ開催に間に合うように2,180mの滑走路整備を行う。平成13年10月末工事完成、14年4月18日供用予定。

関西国際空港 2 期事業概要

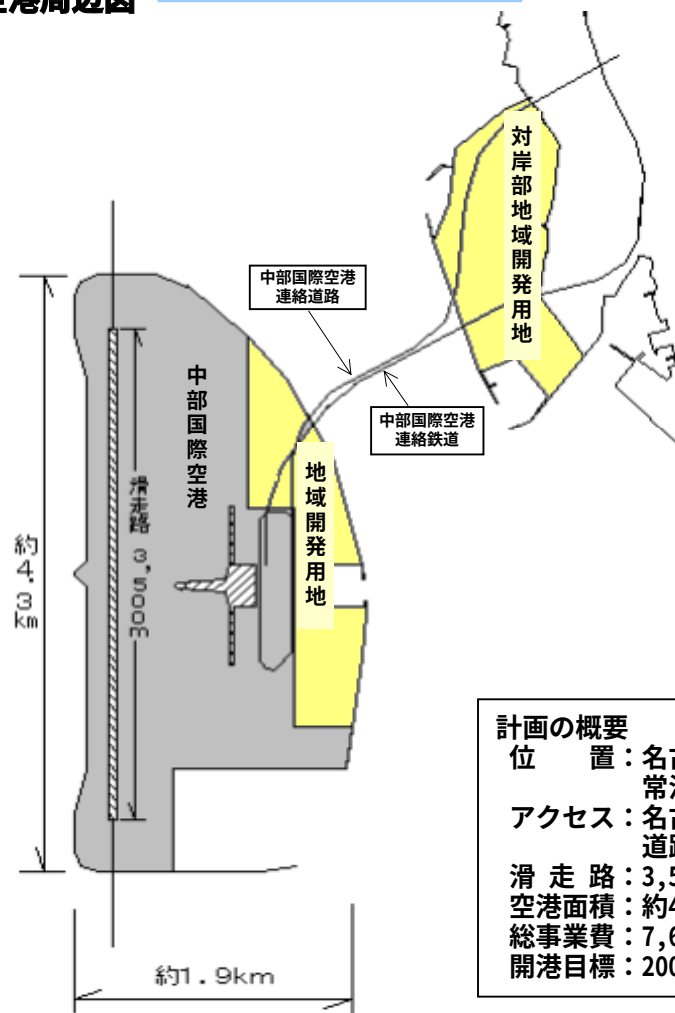


● 2 期事業の内容

1. 整備内容 2 期平行滑走路供用開始時には、必要最小限度の施設のみの整備に留め、残りの事業は、開港後、需要に応じて段階的に整備。
2. 埋立面積 約 540ha (用地造成の一部は、2007年以降段階的に実施)
3. 事業費 約1兆4,200億円 (うち2007年までの事業費 約1兆1,100億円)
(当初の事業費 1兆5,600億円を削減)

中部国際空港の概要

○空港周辺図



○空港位置図



計画の概要

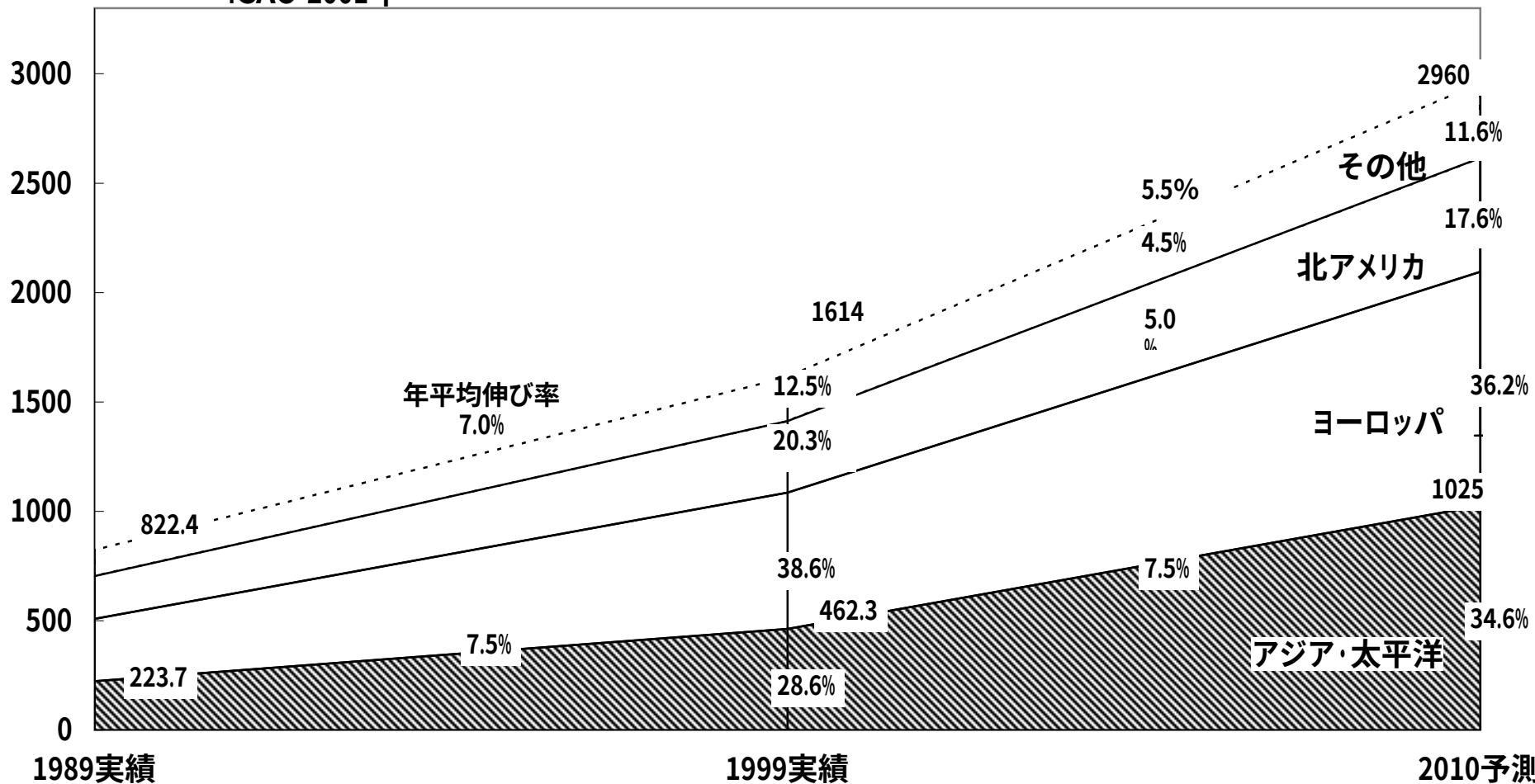
位置：名古屋の南概ね35kmの
 常滑沖海上
 アクセス：名古屋都心から鉄道、
 道路とも30分程度
 滑走路：3,500m 1本
 空港面積：約470ha
 総事業費：7,680億円
 開港目標：2005年3月

国際旅客需要予測 (人キロベース)

世界的に見ても国際旅客需要は大幅に増大。中でもアジア太平洋の伸びが顕著

10億人×キロ

ICAO 2001年



出典: Outlook for Air transport
to the Year 2010 (ICAO:2001)

近隣アジア諸国における大規模国際空港整備の動向

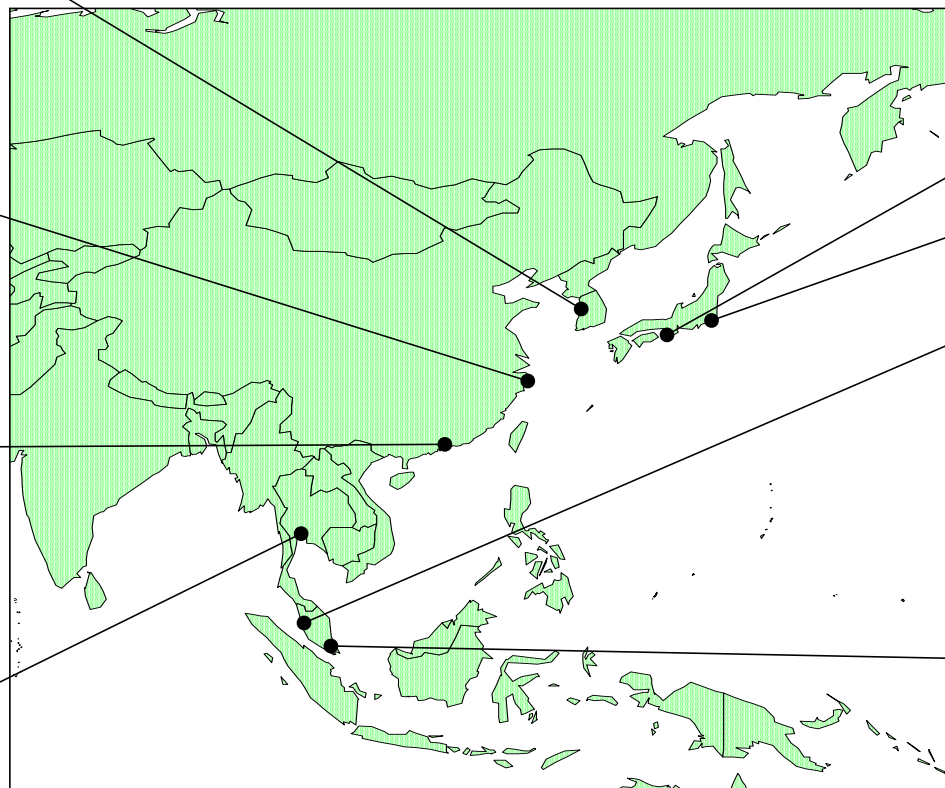
近隣アジア諸国においては、アジアのハブ空港を目指し、大規模空港整備が進行中

空港名	(韓国) 仁川国際空港	
位置	ソウル市の西52km(海上埋立)	
開港	2001年 3月	
	開港時	全体計画
面積	1,174ha	4,744ha
滑走路	3,750m×2	3,750m～ 4,200m×4
処理能力	17万回/年	53万回/年
旅客施設	27百万人/年	1億人/年

空港名	(中国) 上海浦東国際空港	
位置	上海市の南東約30km	
開港	1999年 10月	
	開港時	全体計画
面積	1,252ha	3,200ha
滑走路	4,000m×1	4,000m×4
処理能力	12.6万回/年	32万回/年
旅客施設	20百万人/年	70百万人/年

空港名	(香港) 香港国際空港	
位置	九龍地区の西28km(海上埋立)	
開港	1998年 7月	
	開港時	全体計画
面積	1,255ha	1,255ha
滑走路	3,800m×1	3,800m×2
処理能力	15.4万回/年	37.6万回/年
旅客施設	35百万人/年	87百万人/年
※1999年5月第2滑走路供用開始		

空港名	(タイ) 第2バンコク国際空港	
位置	バンコク市の東30km	
完成予定	2004年	
	開港時	全体計画
面積	3,200ha	3,200ha
滑走路	3,700m×2	3,700m×4
処理能力		
旅客施設	30百万人/年	1億人/年



関空

成田

空港名	(マレーシア) クアラルンプール国際空港	
位置	クアラルンプール市の南50km	
開港	1998年 6月	
	開港時	全体計画
面積	3,000ha	10,000ha
滑走路	4,000m×2	4,000m×5
処理能力	37.5万回/年	
旅客施設	25百万人/年	1億人/年
空港名	(マレーシア) クアラルンプール国際空港	

空港名	(シンガポール) チャンギ国際空港	
位置	市街地の東20km	
拡張内容	第3旅客ターミナルビルの建設	
完成予定	2006年	
	現 状	第3PTB完成後
面積	1,300ha	1,663ha
滑走路	4,000m×2	4,000m×2
処理能力	34万回/年	34万回/年
旅客施設	44百万人/年	64百万人/年
※ 第3滑走路・第4PTB用地を埋立中		